

さて、いよいよ、お子様が小学校に入学されます。お子様が、これまでとは違う新しい環境の中で学校生活を送ることになりますので、これから4月までの約1か月半の間に、できる準備をしっかりやれればと思っております。

小学校では、大きく言うと、次の二つの力を子供たちに身につけさせたいと思っています。

一つめは、「自分ひとりでできる力」。私たちは、子供たちの「自立」を目指します。将来的には、子供たちは親元から離れ、自立しなければなりません。小学生の今の時期は、自分でできることを少しづつ増やしていく時期だと思っています。身の回りのことを自分でする、勉強して学力を身につける。これらは、自立するためのものです。

もう一つは、「みんなと一緒にできる力」。子供たちは将来、いろいろな人と付きあいながら社会の中で生きていくことになります。自分の気の合う人とは仲良くできますが、そうでない人とも協力し、うまくやっていく力を身につけなければなりません。様々な人と関わり、折り合いをつけていく経験をどんどんさせることができます。

学校は、集団生活の場です。周りの役に立つ言動ができるようになること。周りに迷惑をかけたり、不快に感じさせたりしないこと。みんなの中でどのような振る舞いをすればよいのか、子供たちにしっかり考えさせていきたいと思っています。

これから子供たちは、体験を通して学び、成長していきます。楽しいこと、嬉しいこと、我慢しなければならないこと、悔しいこと、叱られること、アドバイスを受けること・・・。全ての体験が子供にとっては自分の成長につながる貴重な学びになります。

子供たちは、4月から、新しい環境の中で学校生活を送ることになり、今後ご家庭にも様々なお願いをさせていただくことになると思いますが、私が一番思うのは、ぜひご家庭で、子供の話をしっかり聞いてほしいということです。家で子供が本音を語れるようになっていることは、とても大切なことで、親にひとしきり思いを聞いてもらったら、子供の心は満たされ、リセットしてまた明日から頑張れるものです。

子供の気持ちが沈んでいる時は、「大丈夫ね。私に何かできることはないかな。」と声を掛けてください。先生に伝えておいたほうがいいなと思うがあれば、遠慮されないで、担任への連絡をお願いします。

最後に、子供は周りの大人を本当によく見ています。子供は周りの大人をモデルにして育ちます。ですから、子供たちをよりよく成長させるためには、私たち周りの大人も日々しっかり学んで、成長する存在として子供の前に立つことが必要です。

これからぜひ親同士の、子育てネットワークを広げていただきたいと思います。そして皆さん、できれば、よその子にもたくさん声を掛けてください。

私たちも、保護者の皆様とベクトルを合わせ、チーム学校で子供たちを支えていきたいと考えています。

では、春に、皆さんのお子様が入学されることを、心よりお待ちしております。

今日は、2月13日。今年度の学校生活も残すところあと1か月余りとなりました。本当に時間が過ぎるのは早いものですね。一日一日を大切に、子供たちの成長をしっかり感じながら、この学年末を過ごしていきたいと思っています。